

興譲館の梅



【学校教育目標】

やさしく、かしこく、たくましく
笑顔の花咲く 桜っ子の育成
～すべては子ども達の自信のために～

令和8年6月24日 文責：校長

充実した6年修学旅行

6月17日(水)。18日(木)の1泊2日で、長崎への修学旅行に行っていました。

初日は朝からどんよりした空模様ではありましたが、6年生の子ども達は積極的に活動しました。原爆資料館の見学では、戦争の悲惨さや悲しさなどを感じながら黙々と歩みを進めていました。子ども達のそれぞれの表情が、普段の学校では見られないような真剣な面持ちで見学をしていました。その後、原爆落下中心地を見学し、班ごとに、「平和宣言 誓いのことば」を述べました。よい学習ができました。

午後からは、平和を学ぶフィールドワークに出発しました。山里小学校、如己堂、浦上天主堂、城山小学校、山王神社、一本柱鳥居など、班のみんなで協力しながら回りました。私はゴールの原爆資料館下にいましたが、どの班もゴールの時間を守ることができました。見通しをもちながら歩を進めて行ってくれたのだなあと嬉しく思いました。中にはいろいろなところに忘れ物をしてしまった子もいましたが、教職員の連係プレーで何とか大丈夫でした。

二日目は、長崎歴史文化博物館の見学を終え、歴史を学ぶフィールドワークに出発しました。小雨の中でのスタートでしたが、子ども達は意欲的に取り組みました。興福寺、眼鏡橋、中華街、出島資料館、長崎美術館、水辺の森公園、大浦天主堂、グラバー園と、長崎の街を調べていきました。中華街では長崎名物のちゃんぽんや角煮まんなどを十分に楽しんだようです。中にはファミリーレストランで昼食をとったグループもいたようです。お土産もお気に入りの物を買うことができたようで子ども達は大満足でした。私は昼食をとる時間が無く、仕方なく大浦天主堂前の坂の途中にあったお店で、子ども達の動きを見ながらソフトクリームを食べました。

時間よりも早く集合し、帰りのバスに乗りました。

小学校に着き、帰校式で子ども達の前に立ちました。子ども達それぞれの表情に充実感が見てとれました。そのことがとても嬉しかったです。

この二日間で学んだ平和や歴史のことだけでなく、時間を守ること、友達を思いやること、などいろいろなことを学んだ修学旅行だったことと思います。これからの学校生活に生かしてほしいと思いました。

保護者の皆様には、弁当や持ち物の準備等ご協力いただきありがとうございました。皆様のおかげをもちまして充実した修学旅行になりましたこと、心より感謝を申し上げます。

4年小城の川を調べよう

4年生は、地域の川の自然の豊かさに触れ、理解を深めることで、地域の自然を大切にしようとする意欲を高めることをねらいとした総合的な学習の時間「小城の川を調べよう」を行いました。

絶好の晴天のもと、子どもたちは、祇園川にどんな生き物がいるのか興味津々で川に入っていました。当日は暑かったので、水の中で気持ちよさそうに？！楽しく学習することができました。また、講師の先生の話をしっかり聞き、学ぶことができました。

現在は調べたことを新聞にまとめる活動に取り組んでいます。ふるさとの自然を大切にしたいという思いが表れた新聞になることを期待しています。

3年小城町のやさしさを見つけよう

3年生は、自分たちが住んでいる町にある、高齢者のための施設や障害者のための設備に関心を持ち、みんなが生活しやすい工夫を考え、まとめることをねらいとした総合的な学習の時間「小城町のやさしさを見つけよう」に取り組みました。

6月9日に市社会福祉協議会と市手話ボランティアの方に講師としてご来校いただきました。簡単な手話と指文字についてまなび、習ったことを実際にやってみていました。手話表現を習うときの表情は真剣そのものでした。

今後はブラインドウォーク体験、車椅子体験などに取り組むことで、皆が生活しやすくなるために自分の考えをもつ学習へと進んでいきます。